



も く じ

セラビア

- ・ 太鼓おどりで築く郷土愛…………… 3
- ・ 花輪でつなぐ地域連帯…………… 4
- ・ 子供たちのふるさとづくり…………… 41

表紙は水の平焼(本渡市本渡町)  
 水の平焼は、優雅で色彩鮮やかな「なまこ釉」に特徴があります。もともと日用雑器類を中心とする民陶だったが、最近ではツボや茶道具にも手を出しています。

昭和五十二年予算案三月定例県議会における  
 知事説明要旨…………… 7

主要施策の内容

- ・ 第一 積極的な社会基盤づくり…………… 14
- ・ 第二 自然の保護と生活環境の整備…………… 18
- ・ 第三 健康で安定した生活の確保…………… 22
- ・ 第四 教育文化の振興…………… 29
- ・ 第五 地域産業の振興…………… 33



# 花輪でつなぐ地域連帯

——大福寺老人クラブ(八代市)——

老人が地域社会とのかかわりの中で、いかに生きがいを持って生活できるか—現在の老人対策の重点はここに置かれている。まさに、ここに紹介する大福寺老人クラブは、老人の住みよいふるさとづくりのモデルケースといえるだろう。

「花づくりが生きがいですバイ」と西崎会長は話す。花づくりを始めてから4年、今では毎年9万本の花苗が春秋の2回、市内の学校、幼稚園などに配られる外、街頭での一般配付もなされ市民に喜ばれている。

また、独居老人や寝たきり老人を月一回慰問する友愛訪問にもこの手造りの花を持参し、老人相互の心のきずなも強めている。

このように、大福寺老人クラブは、花づくりを通して地域社会に参加し、自らの生きがいを高めるばかりでなく、地域の連帯感の醸成にも大きく貢献している。